

大切なのは、収入と支出のバランス!!

Q ライフイベントにはどれくらいのお金がかかるの？

A これからの人生で迎えるライフイベント、なかでも「結婚」「出産」「子育て」「住宅取得」は、かなりの出費を伴います。まずは、各イベントにおいて、平均どれくらいの支出があるか把握しておきましょう。そして、あなたが自分らしい人生を過ごすための設計、つまり職業選択、結婚、出産、マイホーム、生きがいづくり(趣味・娯楽)を自分の人生の中でどのように位置付けるかという、ライフデザインを描いていきましょう。

さまざまなライフイベントとその費用

日常生活における「収入」と「支出」

■就職後の産業別月額平均賃金(学歴別初任給額)

(単位：千円)

産業別	大卒	高専・短大卒	高卒
産業計	210.1	182.9	166.6
建設業	217.1	191.4	173.3
製造業	205.3	181.7	165.2
情報通信業	216.9	192.7	165.0
運輸業・郵便業	202.0	184.2	168.5
卸売業・小売業	207.9	178.2	166.1
金融業・保険業	210.8	178.2	143.2
宿泊業・飲食サービス業	201.7	170.2	166.5
産業計	202.6	180.4	162.3
建設業	207.4	186.5	162.0
製造業	204.9	175.8	161.5
情報通信業	213.9	179.9	164.0
運輸業・郵便業	195.1	179.7	168.3
卸売業・小売業	202.1	177.4	164.2
金融業・保険業	199.4	167.1	149.8
宿泊業・飲食サービス業	195.6	178.4	164.0

(注) 産業計には、上記の産業の他、鉱業、採石業、砂利採取業、電気・ガス・熱供給・水道業、不動産業、物品賃貸業、複合サービス事業等を含む。
(出所) 厚生労働省「平成30年 賃金構造基本統計調査(初任給)の概況」

学歴等によって異なる!!

■生活にかかる費用(単身勤労者世帯1世帯当たりの月平均収支<年齢階級別>)

(単位：円)

	男女平均 (34歳以下)	男性平均 (34歳以下)	女性平均 (34歳以下)
実収入	330,385	363,563	278,018
勤め先収入	324,582	357,846	271,782
事業・内職収入	0	0	0
他の経常収入	774	84	1,764
特別収入	5,029	5,633	4,472
実支出	218,686	230,272	199,843
食料	41,933	47,838	32,649
住居	34,768	35,620	33,414
光熱・水道	7,697	7,633	7,763
家具・家事用品	3,267	3,413	3,001
被服および履物	7,842	6,227	10,065
保健医療	3,828	3,092	4,934
交通・通信	26,989	29,977	22,273
教育娯楽	20,420	20,870	19,930
その他消費支出	18,160	14,853	23,641
非消費支出	53,781	60,749	42,174

(注)「非消費支出」とは、所得税・住民税や、健康保険料、厚生年金保険料などの社会保険料。
資料：総務省「家計調査年報」(平成30年)より抜粋

各種「ライフイベント」等にかかる平均的な費用

■結婚費用

結婚を意識してから貯めるのでは遅い!!

(単位：万円)

	結納・婚約～新婚旅行までにかかった費用総額(推計値) ^{※1}	項目別平均額 ^{※2}						
		結納式の費用	両家の顔合わせ	挙式・披露宴・パーティ	婚約指輪	結婚指輪2人分	新婚旅行	新婚旅行土産
全国(推計値)	466.6	17.9	5.9	357.5	36.5	24.4	61.2	10.5
北海道	280.6	9.5	5.5	194.6	27.6	23.8	52.5	10.3
首都圏	488.0	15.6	6.8	372.4	41.9	25.4	64.6	9.3
東海	472.6	37.2	5.0	357.0	32.5	25.5	69.0	11.7
関西	468.4	20.2	6.4	348.8	37.4	24.6	66.5	11.8
九州	474.1	16.2	5.4	377.6	32.7	22.7	51.2	9.6

※1：「項目別平均額」に掲載している項目の他に「仲人へのお礼」も計上して算出しているが、「仲人へのお礼」の平均は、サンプル数が少数なので「項目別平均額」には掲載していない。
※2：「結納・婚約～新婚旅行までにかかった費用 総額」の算出時に用いた各項目の平均金額を掲載しているが、これは結納・会場費および両家の顔合わせ・会場費については実施した人の、その他の項目については費用の発生した人の平均金額であり、各項目の平均金額の合計は、「結納・婚約～新婚旅行までにかかった費用総額」とは一致しない。
(出所)「セクシー結婚トレンド調査2018」調べ

■幼稚園3歳から高等学校第3学年までの15年間の学習費総額 ■大学の納入金

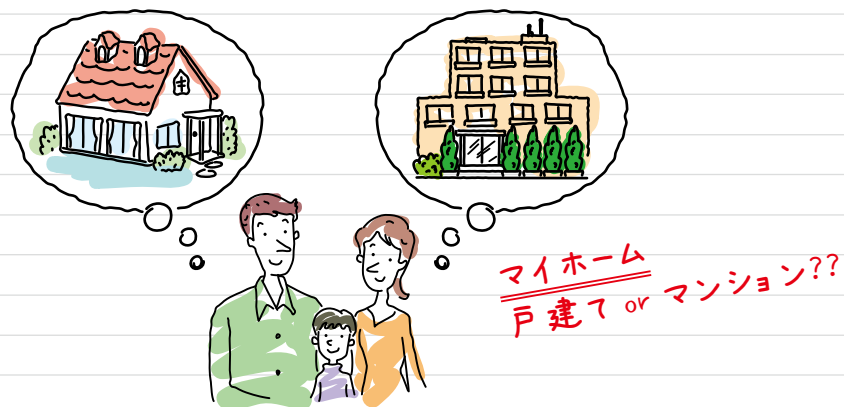
区分	合計	学習費総額 (単位:円)				区分	大学の納入金 (単位:万円)		
		幼稚園	小学校	中学校	高等学校		国立大学(昼間部)	私立文科系	私立理科系
すべて公立	5,400,716					施設設備費	—	15.2	18.4
幼稚園だけ私立	6,163,984					授業料	53.6	78.1	110.1
高等学校だけ私立	7,159,185	682,117 (公立)	1,934,173 (公立)	1,433,090 (公立)	1,351,336 (公立)	入学金	28.2	23.2	25.5
幼稚園・高等学校が私立	7,922,453	1,445,385 (私立)	9,164,628 (私立)	3,979,521 (私立)	3,109,805 (私立)	4年間合計	242.6	396.4	539.5
小学校だけ公立	10,468,884					(出所)文部科学省(国立大学:平成30年度 私立大学:平成29年度 定員1人当たり平均額) 区分ごとの費用は四捨五入して算出しており、合計と一致しない場合がある。			
すべて私立	17,699,339								

学習費総額は学校教育費、学校給食費および学校外活動費の合計
(出所)文部科学省「平成28年度子供の学習費調査」

■住宅購入費用(住宅の平均購入価格)

区分	購入種別	全国 (単位:万円)				
		全国	首都圏	近畿圏	東海圏	その他地域
建売住宅	購入価格	3,336.8	3,669.9	3,196.2	2,826.9	2,752.5
	手持金	302.0	335.0	285.8	190.6	281.6
	借入金	2,847.1	3,117.7	2,740.4	2,468.7	2,346.5
マンション	購入価格	4,348.4	4,787.0	4,099.0	4,082.1	3,413.9
	手持金	705.6	771.6	674.4	607.7	574.9
	借入金	3,476.2	3,828.3	3,263.2	3,306.7	2,730.2

(出所)住宅金融支援機構「2017年度フラット35利用者調査報告」



■病気・ケガにかかる費用

10~30歳代の若いうちでも、病気やケガで病院にかかる可能性は、当然ゼロではありません。厚生労働省「平成30年人口動態調査」年代別の死因(自殺を除く)を見ると、20歳代は「不慮の事故」「悪性新生物(がん)」「心疾患」が上位。また、警察庁「警察白書」の歩行者の年齢層別の交通事故死者数と負傷者数のデータによると、人口10万人当たり歩行者の負傷者数は16~64歳の範囲では若者(25~29歳)が最も多く、次いで20~24歳となっています。

年齢	人口(千人)	死者数		負傷者数	
		人数(人)	人口10万人当たり(人)	人数(人)	人口10万人当たり(人)
16~19歳	4,836	6	0.12	1,532	31.68
20~24歳	6,227	26	0.42	2,487	39.94
25~29歳	6,291	20	0.32	2,649	42.11
30~34歳	7,112	16	0.22	2,578	36.25
35~39歳	7,884	23	0.29	2,657	33.70

資料:警察庁「平成30年警察白書」より抜粋

なお、10~30歳代の人口一人当たりの1年間に支払った医療費は、以下のようになります。(単位:円)

年齢階級	国民医療費	医科診療医療費			歯科診療医療費	薬局調剤医療費
		総数	入院	入院外		
10~14歳	105,000	67,700	18,800	48,900	12,600	22,400
15~19歳	80,900	54,500	20,600	33,900	10,100	14,400
20~24歳	83,200	53,400	21,000	32,400	12,900	14,500
25~29歳	106,800	69,000	28,300	40,800	15,900	18,800
30~34歳	125,400	82,100	35,300	46,700	17,000	22,400
35~39歳	139,700	90,800	37,800	53,000	18,200	26,300

(注)年齢階級別推計額は、各種調査による割合を用いて推計したものである。
資料:厚生労働省「平成28年度国民医療費の概況」より抜粋

■自動車購入後の維持管理費等(単身勤労者世帯1世帯当たり1ヵ月間の支出金額)

一般社団法人日本自動車工業会「2007年度乗用車市場動向調査」によると、自動車の購入費用は、車種にもよりますが平均214万円(新車のみ)とされています。マイカーローンは、平均3%前後の金利で組めるところが多く、仮に自動車ローン200万円を、年利2.7%、60ヵ月返済で借りた場合、月々の返済は35,672円(総返済2,140,320円)になります。さらに、自動車の購入後は、以下のような維持管理費がかかります。

男女・年齢階級	自動車維持管理費等 (単位:円)			
	ガソリン	自動車整備費など	駐車場借料など	自動車保険料
男女平均(34歳以下)	31,873	29,381	16,155	18,246
男性平均(34歳以下)	35,463	44,582	18,012	23,620
女性平均(34歳以下)	26,335	6,193	13,320	10,154

(注)1.「自動車整備費など」には、自動車等部品、自動車等関連用品を含む。
2.「駐車場借料など」は、他の駐車場借料、他の自動車等関連サービスなどを含む。
3.「自動車保険料」は、自賠責保険+任意保険の合計。
資料:総務省「家計調査年報」(2018年)より抜粋